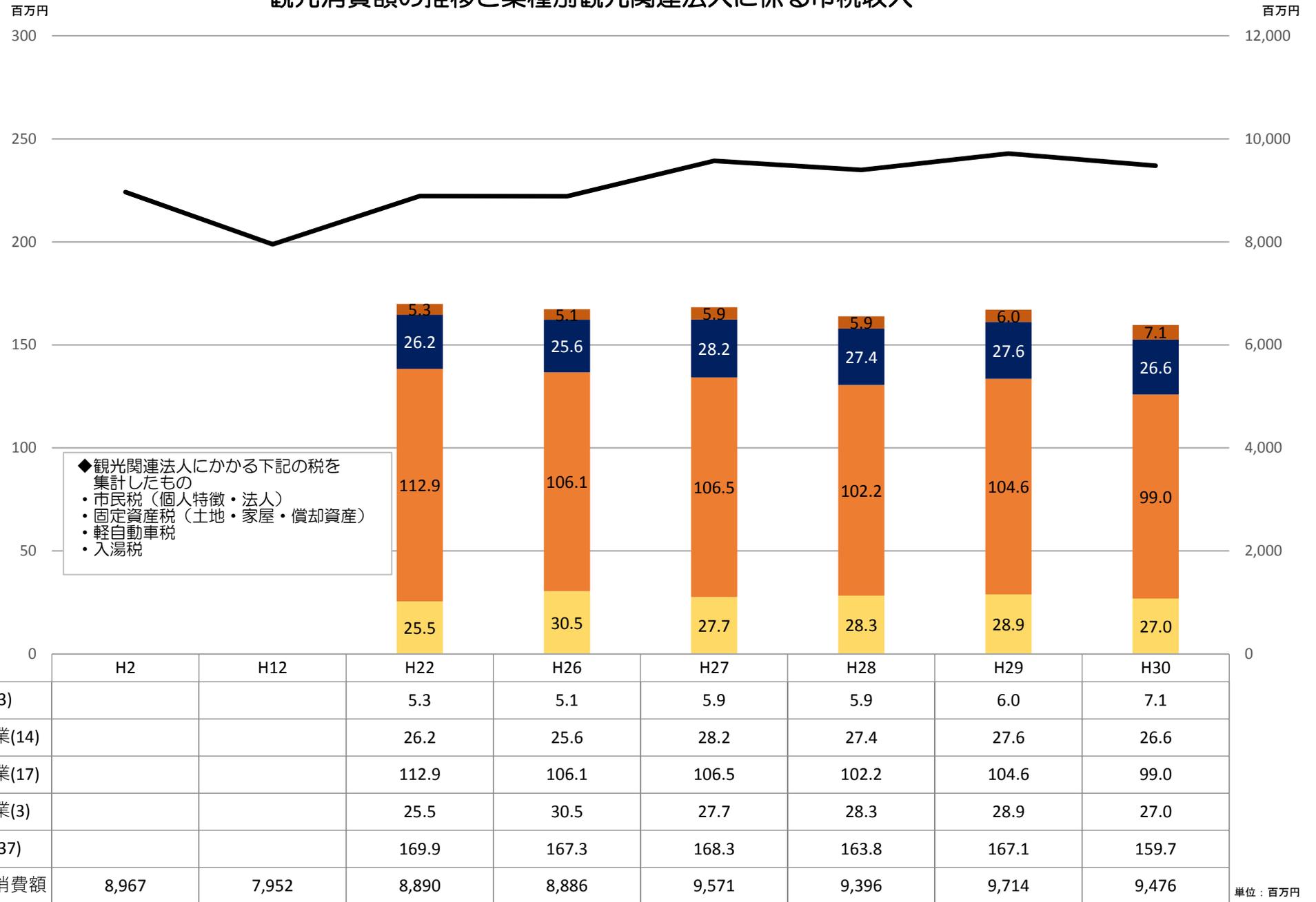
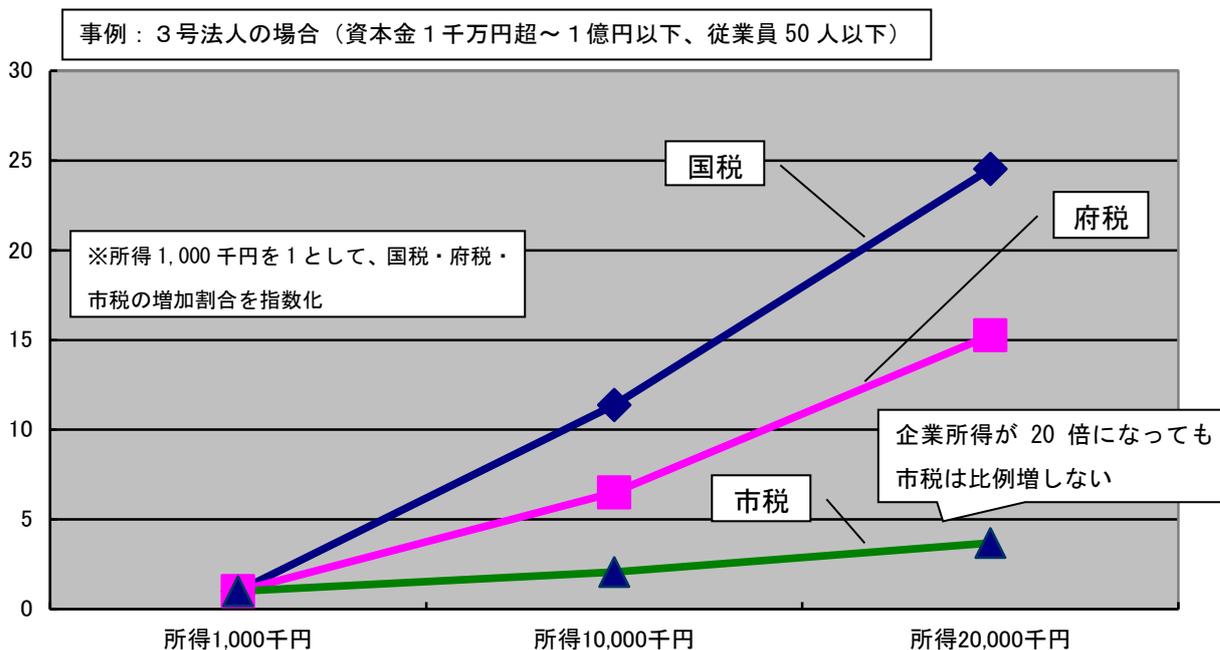


観光消費額の推移と業種別観光関連法人に係る市税収入



◆企業収益に対する国・府・市の税制の特徴

国税（法人税、地方法人税、地方法人特別税）、府税（法人府民税、法人事業税）、市税（法人市民税）の割合



企業所得が10倍（1,000千円→10,000千円）になったとき…
 ◆国税は11.37倍、■府税は6.50倍、▲市税は2.06倍

企業所得が20倍（1,000千円→20,000千円）になったとき…
 ◆国税は24.53倍、■府税は15.25倍、▲市税は3.68倍

◆産業別法人市民税（法人税割）の課税状況

市内の業種別における法人市民税（法人税割）課税額ランキング

順位	業種	法人数	税額 (千円)
1位	金融、保険業	11	11,320
2位	建設業	28	8,130
3位	製造業	21	7,392
4位	運輸業、郵便業	8	6,799
5位	その他	49	4,906
6位	電気・ガス・熱供給・水道業	7	4,856
7位	卸売業、小売業	28	4,717
8位	サービス業 (他に分類されないもの)	13	4,495
9位	宿泊業、飲食サービス業	6	2,654
10位	不動産業、物品賃貸業	15	1,481
11位	生活関連サービス業、娯楽業	3	1,422
12位	複合サービス業	1	1,216
13位以下の業種 (税収はごくわずか)			
農業・林業 漁業 情報通信業 学術研究・専門技術サービス業			
教育・学習支援業 医療・福祉			

1社当たりになると…

税額 (千円)	順位
1,029	2位
290	9位
352	7位
850	3位
100	11位
694	4位
168	10位
346	8位
442	6位
99	12位
474	5位
1,216	1位

(数値はH30課税実績から)

観光費決算額 H2～H30年度の推移

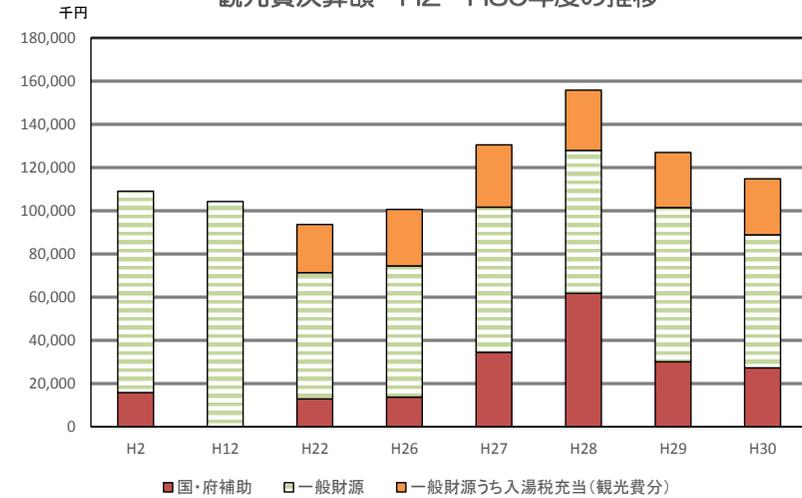
(単位:千円)

	観光事業費 (職員人件費除く)	前年比	内 訳		
			国・府補助	一般財源	うち、入湯税充当 (観光費分)
H2	109,091	—	15,800	93,291	
H12	104,259	—	0	104,259	
H22	93,622	—	12,936	80,686	22,217
H26	100,597	—	13,720	86,877	26,077
H27	130,493	129.7%	34,440	96,053	28,816
H28	155,784	119.4%	61,746	94,038	27,893
H29	127,005	81.5%	30,098	96,907	25,529
H30	114,754	90.4%	27,350	87,404	25,869
R元(予算)	103,584	90.3%	24,572	79,012	26,950

※ 平成18年度以前は、観光振興基金は未設置だが、入湯税の3割を観光関連事業に充当していた

※ 平成19年度：観光振興基金設置（入湯税の7割を観光関連経費に充当）

観光費決算額 H2～H30年度の推移



観光入込客数・観光総消費額 一覧

(単位:人、千円)

	観光入込客 総数	内 訳			観光消費額
		日帰り	宿泊客	うち外国人 宿泊客数	
H2	2,655,000	2,052,000	603,000	—	8,966,636
H12	2,554,000	2,052,000	502,000	1,098	7,952,260
H22	2,784,700	2,245,400	539,300	7,216	8,889,525
H26	2,725,600	2,156,900	568,700	19,242	8,885,767
H27	2,973,000	2,379,400	593,600	24,591	9,571,024
H28	2,908,700	2,335,700	573,000	27,795	9,396,381
H29	3,005,400	2,440,700	564,700	34,539	9,713,737
H30	2,968,500	2,434,600	533,900	41,792	9,476,396

観光入込客数・観光総消費額 一覧

